

## ～ 交通安全教室 ～

先日の5月1日（金）に、「交通安全教室」を実施しました。今回は、雨天のため運動場が使えず、体育館での実施となりました。子どもたちにとって、家や学校の外は学びと発見に満ちた場所ですが、同時に一歩間違えば危険と隣り合わせの場所でもあります。シルバー人材派遣センター、警察の交通課、生活安全課から3名の方をお招きし、1年生と2年生は「正しい歩行と横断」、3年生は「自転車の安全な乗り方」について、実践を交えて学びました。

1年生と2年生には、歩行の際の交通安全について、3つの約束を守りましょうとのお話の後、体育館に用意したコースを歩いての実技指導がありました。

### 「3つのやくそく」

- ①とびださない ②どうろであそばない ③しんごうをまもる



### 「いかのおすし」

- ①いかない ②のらない ③おおごえでたすけをよぶ ④すぐにげる ⑤しらせる



特に交差点では、信号の有無にかかわらず、左右の安全確認をすることが大切です。

3年生には、自転車に乗る際の交通安全について、『5つの左』『ブタはしゃべる』の約束を守りましょうとのお話の後、実際に自転車に乗っての実技指導がありました。警察の方から「自転車に乗るときには、加害者にも被害者にもならないように」ということを何度も言われました。自転車は子どもでも乗ることができる身近な乗り物ですが、一つ間違えると、自分だけでなく、周りの人を傷つけてしまうことがあります。

### 「5つの左」

- ①左から乗る  
②車道は左側を走る  
③ブレーキは左から  
④左足は地面  
⑤左から降りる

### 「ブタはしゃべる」(自転車乗車前チェック)

- ①ブレーキがきちんと利くか  
②タイヤの空気は適切か  
③ハンドルは曲がっていないか  
④車体に異常はないか  
⑤ベルがきちんと鳴るか



学校で学んだことは、日常生活の中で実践してこそ身に付くものです。今後も交通安全について、引き続き指導していきますが、放課後の過ごし方について、今一度ご家庭でも話題にいただければ幸いです。「あの角には何がある?」「自転車に乗るときに一番気をつけることは?」といった何気ない会話が、子どもたちの安全を守る一番のブレーキになります。そして、4年生以上の子ども達も、交通ルールを守り、安全に歩いたり自転車を運転したりすることを、ひとりひとりが心がけるとともに、ご家庭におかれましても、ぜひ、交通ルールやマナーについてお話してください。よろしくお祈りします。